

新 庁舎建設基本設計(素案)に対するパブリックコメントに寄せられたご意見を抜粋してお知らせします。なお、お寄せいただいた全てのご意見は、町ホームページでご覧いただけます。募集の概要は、次のとおりです。

■実施期間 6月3日～7月2日

■実施方法 役場1階ロビー、忠類総合支所1階ロビー、札内支所、糠内出張所およびホームページにて「新庁舎建設基本設計(素案)の資料」を閲覧・配布し、持参や郵送、FAX、電子メールでご意見を提出いただきました。

■提出件数 6件の提出があり、述べ15件のご意見をいただきました。

項目	意見件数
これまでの経過	0件
新庁舎の基本理念と基本方針	1件
配置のイメージ	1件
配置計画	0件
平面配置	0件
構造計画	1件
防災対策	1件
省エネルギー計画	1件
立面計画	0件
概算工事費	3件
その他	7件
意見の合計件数	15件

新庁舎の基本理念と基本方針

ご意見の要旨	意見に対する町の考え方
●幕別町のシンボルの意味をどう考えているのか	●建物の形や大きさなど「見た目」を指すものではなく、華やかな要素を排除し、無駄を省いた庁舎を建設したいと考えております。一方で、耐震性に優れ、省エネルギーに配慮した自然環境に優しい庁舎を実現し、これからの時代にふさわしい庁舎とすることで、将来の幕別町のシンボルになるものと考えております。

構造計画

ご意見の要旨	意見に対する町の考え方
●免震構造は必要ない、耐震構造で十分ではないか。	●構造強度を高めて地震に備える耐震構造という考え方もありますが、建物を強く揺らさずに内部空間を守るといった免震構造を採用することにより、大地震による建物への損傷を軽減し、役場機能を維持することができ、速やかな災害復旧対応と併せて、防災拠点としての機能を継続的に保持することが可能となります。現時点で安全性・継続性が優れている免震構造を採用し、より耐震性の高い庁舎の建設を考えております。

省エネルギー計画

ご意見の要旨	意見に対する町の考え方
●吹抜は、費用対効果を考えると不要ではないか。	●吹抜やエコボイドの配置により、自然の光や風を取り入れ、消費電力の節減や機械によらない自然換気を実現するなど、省エネルギーへの対応と自然環境に優しい庁舎の建設を目指したいと考えております。

概算工事費

ご意見の要旨	意見に対する町の考え方
●工事費を少しでも削減すべき。	●工事費については、建設当初の工事費だけでなく維持管理費を含めた全体で判断をする必要があります。そうしたことを踏まえて工事費やライフサイクルコストの縮減に向けて努めてまいります。

その他

ご意見の要旨	意見に対する町の考え方
●温もりを感じられる木材を多く使用した庁舎にして欲しい。	●木材利用については、内装の仕上げ材を中心とした利用を想定しており、実施設計において具体的に検討してまいります。

パブリックコメントの結果

町では、新庁舎の建設に際し、多くの住民の皆さまの声を反映させ、庁舎のあり方を検討していく必要があると考え、広報紙6月号にパブリックコメントの募集を掲載し、新庁舎建設基本設計(素案)に対するご意見を募集しました。